

# MASPRO

モニター&  
ワイヤレスHDカメラセット

取扱説明書

WHC7M

保証書付



- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

# 目次

	ページ
特長 .....	2
安全上のご注意 .....	3
使用上のご注意 .....	7
必ずお読み下さい .....	10
パッケージ内容 .....	12
各部の名称 .....	13
1. カメラの設置 .....	14
2. モニターの設置 .....	15
3. メニュー項目 .....	19
3.1 カメラ設定 .....	21
3.2 録画設定 .....	23
3.3 システム設定 .....	25
3.4 警報設定 .....	28
3.5 再生 .....	30
3.6 音量設定 .....	32
4. リモート操作機能 .....	32
4.1 設定の前に .....	33
4.2 iPhone/iPad 用 iHomeCam の設定と使い方 .....	34
4.3 Android 用 iHomeCam の設定と使い方 .....	40
トラブルシューティング .....	45
お手入れとメンテナンスのご注意 .....	45
仕様 .....	46
保証書 .....	裏表紙

## 特長

### ● かんたん設定

カメラとモニターのACアダプターをACコンセントに差込んで、モニターの電源スイッチをONにするだけで、カメラ映像がモニター画面に表示されます。  
モニター画面のメニュー操作だけで利用できるため、パソコンが不要です。

### ● HD720P (解像度1280H×720V) ハイビジョンカメラ

モニターの解像度は800H×480Vとなります。

### ● 無線通信距離最大300m (見通し距離)

実際の環境により、ご利用できる距離は短くなる場合があります。

### ● 防じん・防水 (IP66) のワイヤレスカメラ

屋内はもちろん、屋外にも対応できます。  
(完全防水ではありませんから、軒下など直接雨がつかからない場所をお勧めします)

### ● 夜間撮影対応

カメラに赤外線投光器を内蔵していますから夜間撮影も可能です。  
(赤外線での撮影は白黒映像となります)

### ● カメラを最大4台まで増設可能

カメラを最大4台まで増設してモニターに接続できます (4台同時録画可能)  
弊社製品 増設ワイヤレスカメラ WHC7M-C (別売り) をご利用ください。

### ● 人感センサーによる、モーション検知カメラ

人感センサーが動くものを感知すると、モニターに挿入したmicroSDカードに録画したり、スマートフォン・タブレットに警報としてお知らせ (インターネット接続環境が必要) できます。

### ● 7インチタッチパネル式液晶モニター

タッチパネルなので、操作が簡単です。(モニター解像度 800H×480V)

### ● microSDカードレコーダー

モニターにmicroSDカード挿入口を搭載していますから、microSDカードに映像を録画できます。また録画モードは、モーション検知、スケジュール、マニュアルから選択できます。  
(microSDカードは消耗品です)

### ● 充電式バッテリー内蔵のモニター

モニターは、充電式のバッテリーが内蔵されていますから、電波の届く範囲内で自由に移動できます。(モニターは非防水です)  
また、充電台に載せておけば充電可能です。

### ● スマートフォン・タブレット対応

モニター (充電台) がネットワーク回線に接続されていれば、スマートフォン・タブレットでカメラ映像の閲覧ができます。(対応OS: iOS6.0以降、Android4.0以降)

## 安全上のご注意

- 付属のACアダプターは、WHC7M用です。WHC7M以外に使用しないでください。また、他の機器のACアダプターをWHC7Mに使用しないでください。
- 付属のACアダプターの使用方法は、取扱説明書をご覧ください。

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

### 絵表示について

この「安全上のご注意」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。

その表示と意味は次のとおりです。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例

 禁止の行為を示しています。

 行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

## 警告



- 本機やACアダプターなどを包装しているポリ袋、および、無線アンテナなどの細かい部品は、お子様の手の届く場所に放置しないでください。飲込むと窒息し、死亡の原因となります。
- ACアダプターは、コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、物や扉などで挟んだり、熱器具に近付けたりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。コードが傷んだ場合(芯線の露出や断線など)、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
  - ・ 押入れ・本箱・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む。
  - ・ テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする。
  - ・ 布や布団でおおったり、包んだりする。
- 本機やACアダプターを分解したり、改造したりしないでください。また、内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご連絡ください。
- ACアダプターに水をかけたり、濡らしたりしないでください。ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で、ACアダプターを扱差ししないでください。感電の原因となります。

## ⚠ 警告



- 雷が鳴出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。
- 本機にホースなどで直接水をかけないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源(AC100V)を入れたまま配線工事をしないでください。感電の原因となります。
- 雷のときは配線工事をしないでください。火災・感電の原因となります。
- ACコードを延長するために、途中で切断して別のコードをつながないでください。電気設備技術基準で禁止されています。接続に不備があると、火災・感電の原因となります。



- 万一、ACアダプターの内部に、異物や水が入った場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、ACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いや音があるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるを確認して販売店にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- ACアダプターは、必ず本機にご使用ください。他の機器または他メーカーの製品と合わせて使用しないでください。また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。火災の原因となります。
- ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
- 本機を壁面に取付けて使用するときは、堅固・確実に取付けてください。不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など]には取付けないでください。落下により、けがの原因となります。
- 配線工事は安全・確実に行なってください。誤った配線工事は、火災・感電・事故の原因となります。
- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
- ケーブルの接続時は、防水ボックス、防水ゴム、防水キャップ、自己融着テープで防水処理を行なってください。火災・感電の原因となります。
- 本機を壁面や天井に設置するときは、配線や配管を傷つけないように取付けてください。配線や配管などを傷つけると、火災・感電の原因となります。

## ⚠ 注意



- 本機やACアダプターは、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本機やACアダプターは、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプターのACプラグを持って抜いてください。
- 土中埋設配線する場合は、土中での接続はしないでください。絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。



- 本機を移動させる場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
- 長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、火災の原因となることがあります。
- 雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。
- 土中埋設する場合、ケーブルや配線材などは、電線管などを使用して防水処理をしてください。感電の原因となることがあります。

## 使用上のご注意

- 本機を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用できません。
- 本機を分解・改造しないでください。分解・改造した場合は、保証対象外となります。故障した場合、販売店に修理を依頼してください。
- 本機は、防犯を保證する機器ではありません。  
ご使用中に、人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機は、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して使用してください。  
撮影された画像が、公になったり、使用されたりして、被写体のプライバシーや肖像権の侵害、画像の使用による損害が生じても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機の故障、誤作動、接続機器の不具合などの原因により、SDカードや外部録画機器などへ、正常に録画できなかった場合の内容の補償、録画した内容の損失および直接・間接の損害に対して、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機のご使用には、インターネット環境が必要です。(一部機能ご利用時)
- スマートフォンで画像を見る場合、パソコンサイトを閲覧する契約および通信料が必要になります。また、通信料が高額になる場合がありますから、ご契約の携帯電話会社にご確認ください。
- スマートフォン以外の携帯電話では、ご使用できません。
- 本機は、人や犬、猫、鳥などの動くものを感知して撮影します。
- 本機に磁石など磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて動作が不安定になることがあります。
- エアコンの室外機の風が直接当たる場所に設置しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- カメラは軒下など、できるだけ雨、風や直射日光が直接あたらないところに設置してください。
- 高温・高湿となる場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- ACアダプターを第2種環境(商業、軽工業、および工業用環境)の電源に接続しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- 周囲温度0℃以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- センサーやカメラのレンズには手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で軽く拭取ってください。

## 無線電波についてのご注意

- 本機の無線電波の周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、免許を要する工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用構内無線局や、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局で適用されています。  
このため、電波の干渉による無線通信の障害を防止するため、以下の点にご注意ください。
  - ・本機を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
  - ・万一、本機と他の無線局との間で有害な電波干渉が発生した場合、速やかに本機の使用場所を変えるか、無線LANの使用を停止してください。

### 本機の無線の電波について

2.4 FH 8

- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用周波数帯とする無線設備を表します。
- FH : FH 方式(周波数ホッピング方式)変調であることを表します。
- 8 : 想定される干渉距離が80m以下を表します。
- — — : 使用周波数帯の全帯域を使用し、他で運用されている周波数帯の回避が可能なことを表します。

不明な点、その他お困りのときは、技術相談まで、お問合わせください。

## 人感センサーによるモーション検知について

- 本機は、カメラの赤外線人感センサーにより、赤外線を検知して作動します。  
そのため、下記のような場合には、誰もいないのに検知する場合や逆に検知しない場合がありますが故障ではありません。

### 誰もいないのに検知する場合

- ・ 犬、猫、鳥などのペットや、炊飯器、電気ポットなどの蒸気を検知している。
- ・ カメラの前に動くものがある。
- ・ 直射日光など強い光が当たる場所に設置している。
- ・ エアコンの風が直接当たる場所にカメラを設置している。
- ・ 不安定な場所に設置している。

### 検知しない場合

- ・ カメラの前に障害物がある。(障害物を取除いてください。)
- ・ カメラの周囲温度が高い。(周囲温度の低い場所に設置してください。)

## 日時設定について

- 本機には時計機能があり、映像に日時を記録できます。  
この時計機能は内部のクロックで動作しているため、月差約1分程度の誤差となりますから、定期的に正しい時刻に日時設定を行ってください。

## microSDカードについて

モニターのmicroSDカード挿入口にmicroSDカードを挿入すれば、カメラの映像を録画することができます。  
本機は、下記のmicroSD規格によるmicroSDカードが使用できます。

カードの種類	microSDHC/microSDXCメモリーカード(クラス10以上)
メモリ容量	最大200GB

- microSDカードは消耗品です。
- microSDカードを取出すときには、録画中でないことを確認してください。  
録画中にmicroSDカードを取出すとデータが破損する場合があります。

## 必ずお読みください

本機を設置する前に、必ず動作確認を行なってください。

はじめに、移動できる場所でカメラの映像がモニター画面に表示されることを確認してください。

次に、設置場所近くの環境でもカメラの映像がモニター画面に表示されることを確認してください。

(設置場所の環境によっては、他の機器の電波が妨害となったり、壁などの影響により電波が減衰したりして、正常に動作しない場合があります。)

### ご注意

- カメラとモニターの間壁などがある場合には、電波が減衰して使用できる距離が短くなります。  
(木造建築の場合、10～20～40mが目安となります)

## 本機を廃棄するときのご注意

モニターに内蔵されている充電式のバッテリーは、リサイクル可能です。  
お客様自身でモニターを分解してバッテリーを取外さないでください。  
モニターを廃棄するときには、弊社の技術相談(保証書ページの右下にも記載があります)にお問合せください。

## モニターを廃棄するときのお問合せ先

技術相談

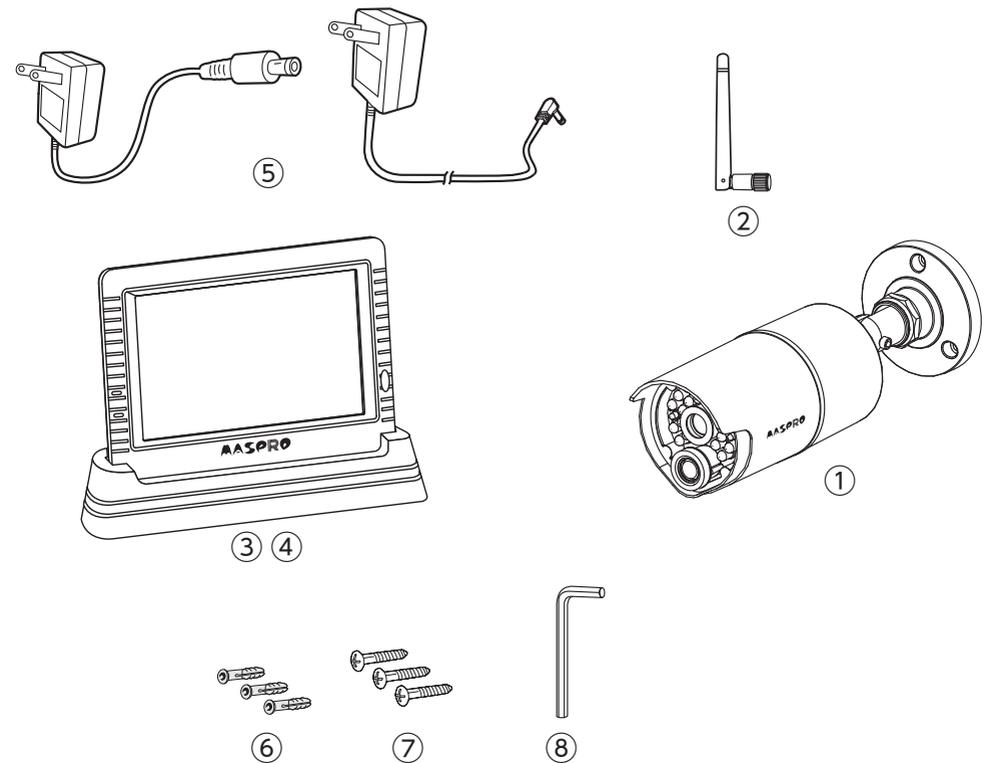


**0570-091119**

ナビダイヤル®。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます  
IP・PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは **052-805-3366**  
受付時間 9~12時、13~17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

## パッケージ内容

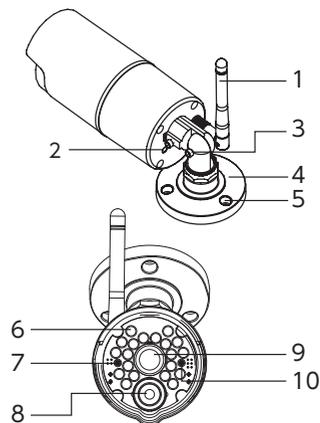
- |           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| ① カメラ     | ×1                              |
| ② アンテナ    | ×1                              |
| ③ モニター    | ×1                              |
| ④ 充電台     | ×1                              |
| ⑤ ACアダプター | ×2<br>(カメラ用9V/800mA、モニター用5V/2A) |
| ⑥ アンカーナット | ×3                              |
| ⑦ 取付ねじ    | ×3                              |
| ⑧ 六角レンチ   | ×1                              |



## 各部の名称

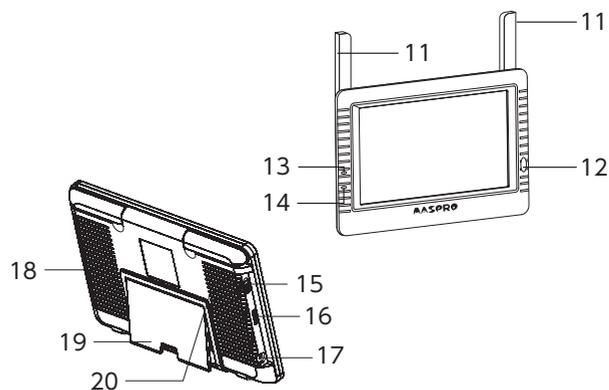
### ●カメラ

1. アンテナ
2. ペアリングボタン
3. ブラケット調整つまみ
4. ブラケット
5. ブラケット取付孔
6. 赤外線LED (夜間撮影用LED20個)
7. 電源表示灯
8. 赤外線人感センサー
9. カメラのレンズ
10. 明るさセンサー



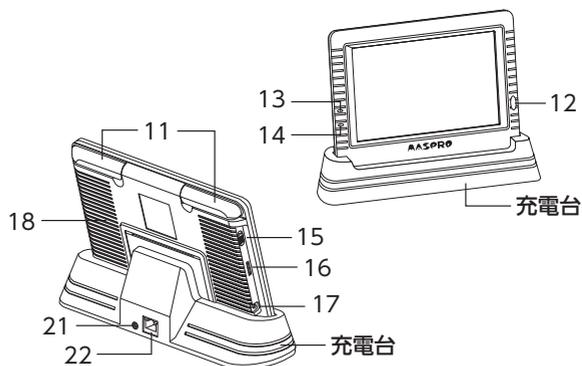
### ●モニター

11. アンテナ
12. メニューボタン
13. お知らせ表示灯
14. 電源表示灯
15. 電源ON/OFFスイッチ
16. microSDカード挿入口
17. ACアダプター接続端子
18. スピーカー
19. スタンド
20. 初期化ボタン



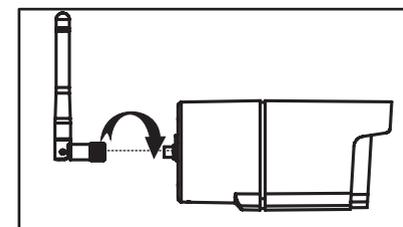
### ●充電台

21. ACアダプター接続端子
22. LANケーブル接続端子



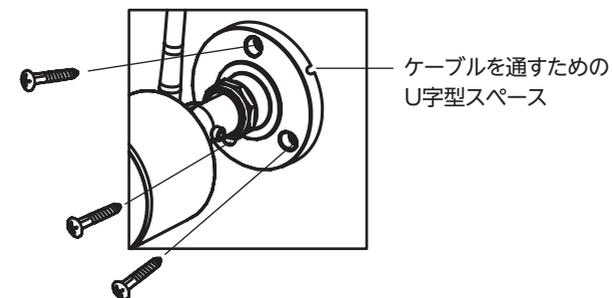
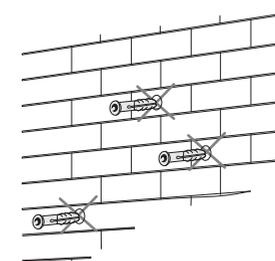
## 1 カメラの設置

1.1 カメラ背面のアンテナ端子にアンテナのコネクターを右に回して取付けます。

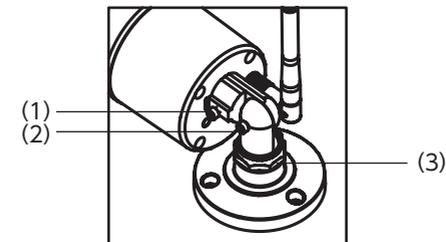


1.2 設置する場所に、付属のねじでカメラを設置します。

- 設置する場所に、ねじ孔のポジションマークを付けます。
- 設置場所に付属のねじでしっかりとカメラを取付けてください。  
(場所によっては、ドリルでの孔あけをしたり、付属のアンカーを利用してください。)

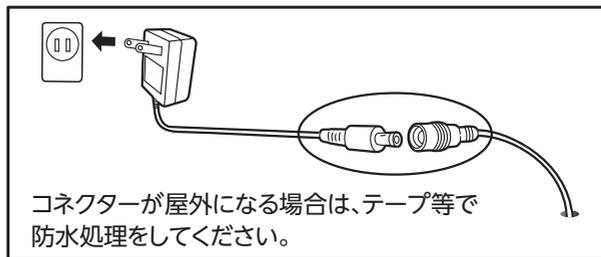


1.3 六角ねじと(1)ブラケット調整ねじ(2)、および、調整リング(3)を右に回して締めます。



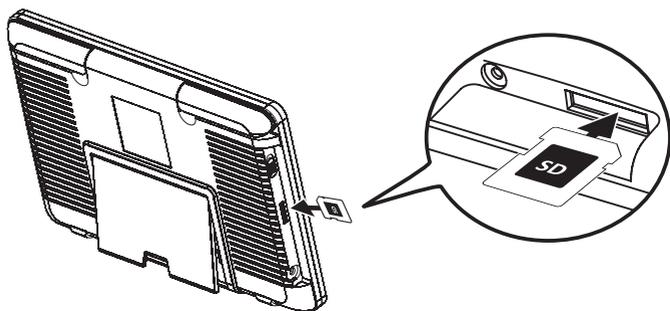
1.4 カメラの角度を調整して、六角ねじとブラケットの調整リングでしっかりと固定します。

- 1.5** カメラ用ACアダプターのプラグとカメラのケーブルコネクタを接続します。  
カメラのケーブルコネクタはしっかりと接続してください。  
ACアダプターは、ACコンセントに差込みます。

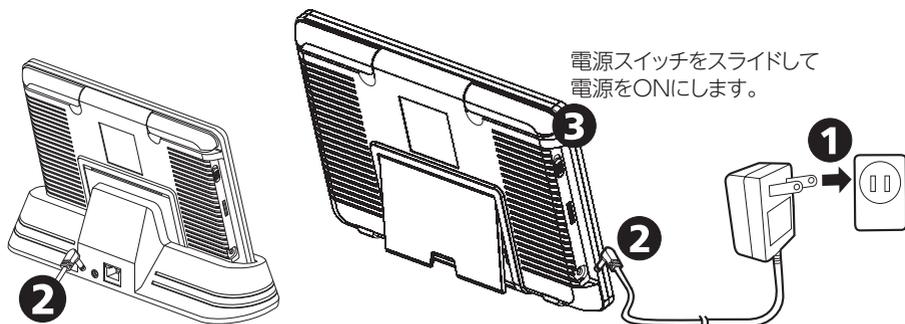


## 2 モニターの設置

- 2.1** モニター画面の保護フィルムをはがしてください。
- 2.2** 録画するときは、モニターのmicroSDカード挿入口にmicroSDカード(別売)を挿入してください。



- 2.3** ACアダプターをACコンセントに差込みます。  
充電台、または、モニターにACアダプターのプラグを差込みます。  
電源スイッチをスライドして電源をONにします。



## 2.4 カメラ映像の切換え

カメラを複数接続しているときは、カメラ映像を切換えることができます。  
カメラを2台接続:

モニター画面をタップすると、1画面または2画面のカメラ映像に切り替えます。

カメラを3台または4台接続:

モニター画面をタップすると、1画面または4画面のカメラ映像に切り替えます。

2画面または4画面のときに、希望するカメラをタップするとそのカメラの1画面カメラ映像になります。もう一度タップすると、2画面または4画面になります。

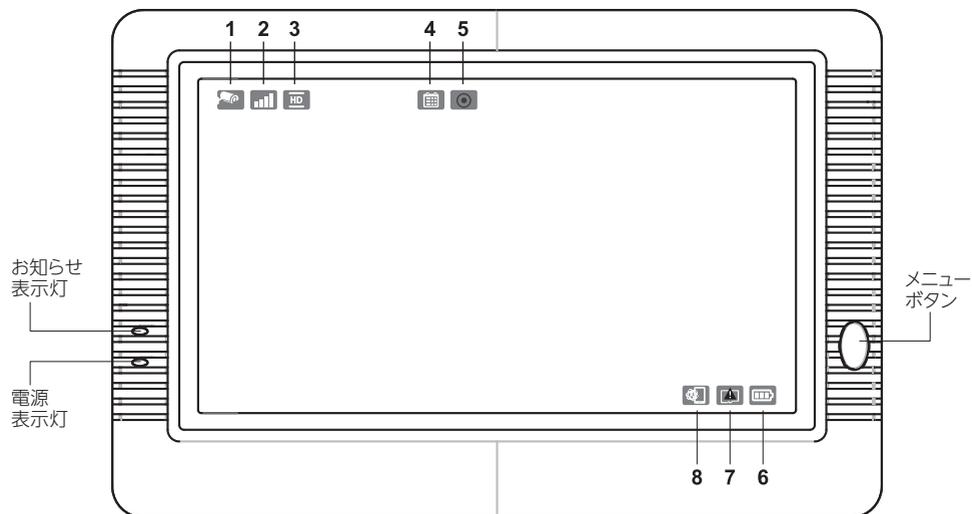
## 2.5 お知らせ表示灯と電源表示灯の点灯(点滅)色について

LED表示灯	状態
お知らせ表示灯	青色点灯 : モーション検知
	青色点滅 : アンリンク (カメラの電波が届かない)
電源表示灯	緑色点灯 : 電源ON
	オレンジ色点灯 : 充電中
	赤色点滅 : バッテリー容量低下

### ご注意

- お知らせ表示灯が点灯(点滅)したときは、モニター画面をタップするか、メニューボタンを押せば消灯します。

## 2.6 モニター画面のアイコン



- 1. カメラ番号** : カメラ番号を表示します。  
📷 (白いアイコン) : カメラの映像と音声を出力しているときに表示します。  
📷 (灰色のアイコン) : カメラの映像のみのときに表示します。
- 2. 電波の強さ** : モニターが受信している電波の強さを表示します。
- 3. 映像解像度** : 表示されている映像の解像度を示しています。  
VGA VGA (640×480)  
HD HD (1280×720)
- 4. 録画モード** : 3つの録画モード (モーション検知、スケジュール、マニュアル) があります。  
📷 モーション検知録画  
📅 スケジュール録画
- 5. 録画状態** : 録画のアイコンが赤色のときは、録画中を示しています。このアイコンをタップすると、マニュアル録画が開始します。もう一度タップするとマニュアル録画を停止できます。
- 6. バッテリー容量** : バッテリーの容量を示します。

- 7. microSDカードの状態** : モニターのmicroSDカードの挿入口に挿入された、microSDカードの状態を示しています。

- 📄 microSDカードが挿入口に挿入されています。
- 🚫 microSDカードが挿入口に挿入されていません。
- Full microSDカードの容量がいっぱいの状態です。上書き録画をしない設定になっているとき、microSDカードの容量がいっぱいになると表示します。(上書き録画の設定をお勧めします)

- 8. リモート操作(スマートフォン・タブレットでの閲覧)の状態**

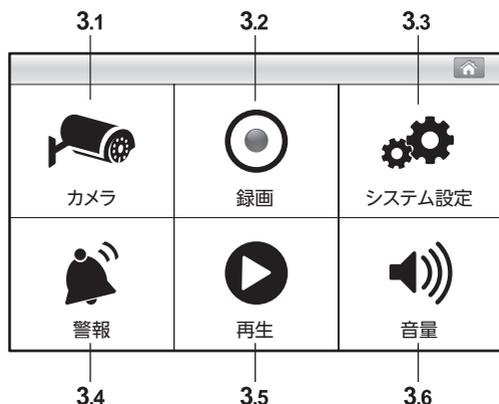
: スマートフォン・タブレットが接続されているときに表示します。

### 3 メニュー項目

モニターのメニューボタンを押すと、モニター画面にメインメニューが表示されます。  
この状態で、もう一度メニューボタンを押すとカメラ映像に戻ります。  
メインメニューには、6つのサブメニューがあります。

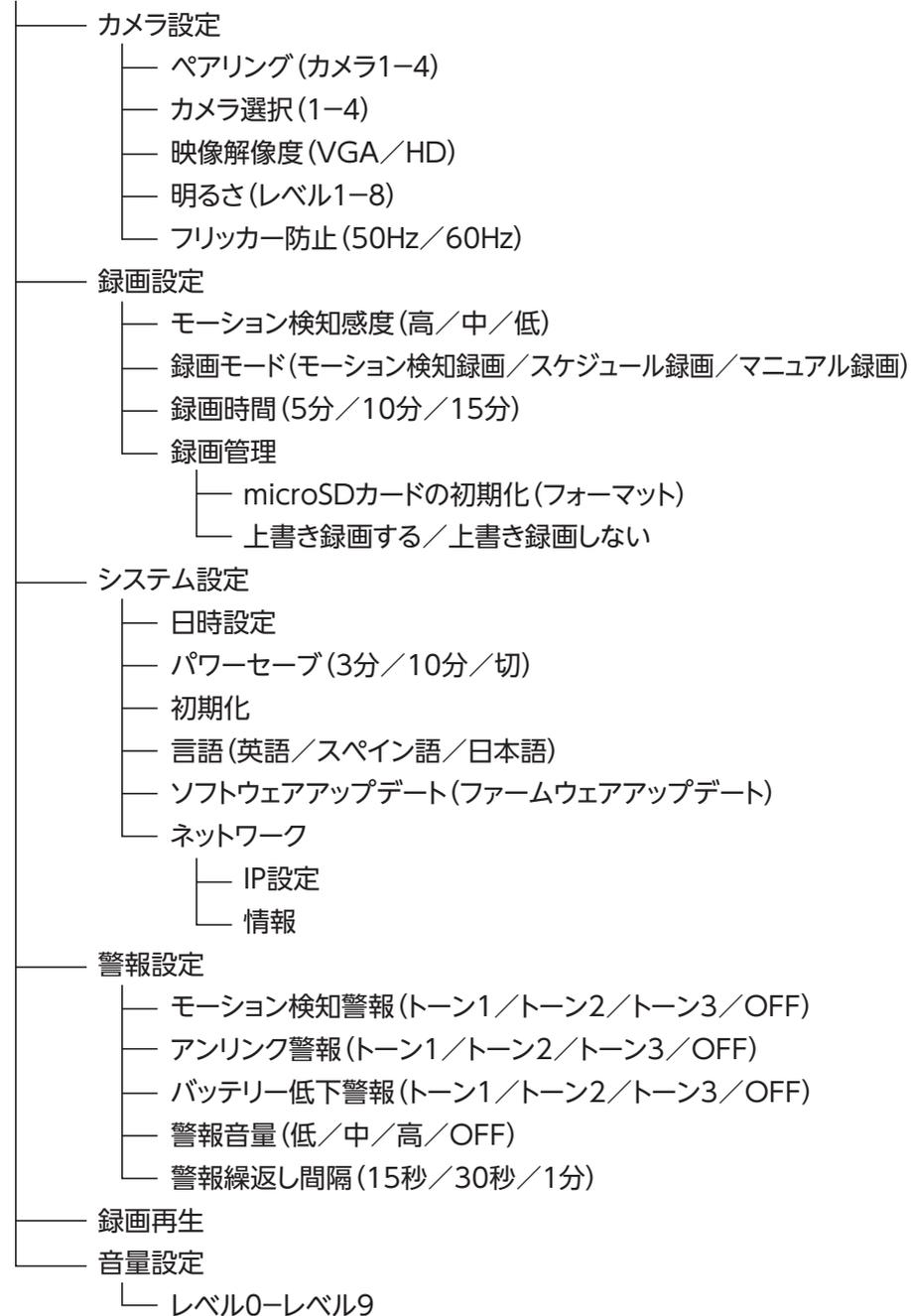
#### ご注意

- メニュー状態で、なにも操作しないときは、1分でカメラ映像に戻ります。



### メニューレイアウト

#### メインメニュー



### 3.1 カメラ設定 (5つサブメニューがあります)

#### 3.1.1 ペアリング:

カメラを追加するときは、カメラにペアリング設定をしてください。  
カメラ背面のペアリングボタンを使用します。

1. 追加したいカメラの番号をタップすると、選択したカメラの下に動くペアリング表示が出ます。
2. カメラ背面のペアリングボタンを、ペン先や、つまようじなどで押してください。カメラの赤色の電源表示灯が点滅します。
3. しばらくすると、赤色の電源表示灯の点滅が止まり、モニター画面にカメラ映像が表示されます。表示されたらペアリングは完了です。ペアリングがうまくいかないときは、30秒程度経過後にカメラアイコンの下に×が表示されますから、再度1からやりなおしてください。



#### 3.1.2 カメラ選択:

複数のカメラを登録しているときに、使用するカメラを選択します。  
カメラ1台を選択したときは、モニター画面は1画面になります。  
カメラ2台を選択したときは、モニター画面は1画面または2画面に  
切換できます。  
カメラ3台または4台を選択したときは、モニター画面は1画面または4画面に  
切換できます。



#### 3.1.3 映像解像度:

このサブメニューで、カメラの映像解像度をカメラごとに設定できます。  
VGA: (640H×480V)  
HD: (1280H×720V)



#### 3.1.4 明るさ:

このサブメニューで、カメラ映像の明るさをカメラごとに設定できます。  
画面のタップを繰り返して、希望の明るさ(レベル1-8)にします。



### 3.1.5 フリッカー防止:

屋内の照明によってフリッカー症状が出る場合は、ご利用の地域に設定してください。

#### ご注意

- 50Hz:東日本 60Hz:西日本



### 3.2 録画設定: (4つサブメニューがあります)

#### 3.2.1 モーション検知感度:

このサブメニューで、画面のタップを繰り返して、モーション検知感度をカメラごとに設定できます。感度は、低、中、高から選択してください。



#### 3.2.2 録画モード:

モニター画面をタップして時間(時刻)を選択し、さらに、録画モードを選択します。録画モードは、3つあります。

初期設定では、モーション検知録画が設定可能になっています。

- (1) 設定したいカメラをタップします。
- (2) 録画モードを変更するためにアイコンをタップします。
- (3) 次のページの12時~23時を表示させるため ▶ をタップします。

#### ご注意

- モーション検知録画:カメラがモーション検知したときのみ録画します。最後のモーション検知から30秒後に録画が停止します。



#### 3.2.3 録画時間:

このサブメニューではそれぞれの録画ファイルの録画時間を選択できます。録画時間は5分、10分、15分から選択します。



#### 3.2.4 録画管理: (2つサブメニューがあります)

1. microSDカードの初期化(フォーマット):  
SD初期化アイコンをタップしてmicroSDカードを初期化します。microSDカードのすべてのファイルが削除されます。
2. 上書き録画する/上書き録画しない:  
上書き録画する設定では、microSDカード容量がいっぱいになると、上書き録画をします。  
上書き録画しない設定では、microSDカード容量がいっぱいになると録画を停止します。



## ご注意

- アップデート中は、機器の操作をしたり、電源をOFFにしないでください。モニター故障の原因になります。アップデートに時間がかかる場合がありますから、バッテリー電源ではなく、ACアダプターを使用してください。なお、最新バージョンの場合は最新バージョンと表示されます。



### 3.3.6 ネットワーク:

#### 1. IP設定

初期値はDHCPでインターネット回線のルーターから振られたIP番号になっています。

固定IP (StaticIP) も選択できます。

通常は初期値のDHCPのままにしてください。



#### 2. 情報

画面の情報は、ネットワーク設定のUID番号を含んでいます。初期値のパスワードは「12345」で、ご利用のスマートフォン・タブレットにて変更できます。



### 3.4 警報設定 (5つサブメニューがあります)

#### 3.4.1 モーション警報:

モーション検知したときの警報音 (3種+無音) を選択できます。



### 3.4.2 アンリンク(Unlink)警報:

カメラとモニターの接続が切れたときの警報音(3種+無音)を選択できます。

### 3.4.3 バッテリー低下警報:

バッテリー容量が低下したときの警報音(3種+無音)を選択できます。



### 3.4.4 警報音量:

警報音量(低、中、高、OFF)を選択できます。



### 3.4.5 警報繰り返し間隔:

各警報の繰り返し間隔(15秒、30秒、1分)を設定できます。

#### ご注意

- 警報音が聞こえているときに、モニター画面をタップするか、メニューボタンを押すと警報音が止まります。



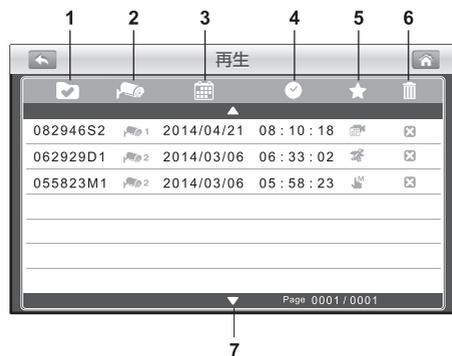
### 3.5 再生 ▶

録画ファイルは、日付や時間で管理されています。

1. 閲覧したいフォルダー(年月日)をタップします。



2. 再生するイベントをタップします。



1. ファイル名
2. カメラ番号
3. 録画日
4. 録画時間
5. 録画モード
6. ☒ ボタンをタップすることで削除
7. 次のページ

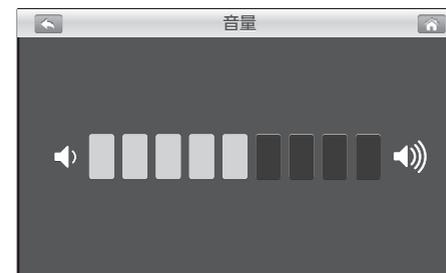
3. 録画ファイルを再生しているとき、再生ボタン ▶ をタップすると一時停止／再生、右のボタン ►► をタップすると早送り、そして、左のボタン ◀◀ をタップすると巻戻しになります。



1. ファイル一覧に戻ります
2. カメラ映像に戻ります
3. 巻戻し
4. 一時停止／再生
5. 早送り
6. 巻戻しスピード
7. 早送りスピード

### 3.6 音量設定 🗣️)

音量アップのボタン 🗣️) と音量ダウンのボタン 🗣️) をタップして音量レベルを調整します。



#### ご注意

- カメラとモニターが近くに設置されていたり、音量が大きいと、ハウリング現象が起きやすくなりますから、カメラとモニターを離したり音量を下げてハウリング現象が起こらないようにしてください。

### 4 リモート操作機能

モニター(充電台)がネットワーク回線に接続されていれば、スマートフォン・タブレットでカメラ画像が閲覧できます。

#### ご注意

- ご利用のスマートフォン・タブレットの画像と、説明内容の画像が異なる場合があります。
- ネットワーク回線の環境によって、スマートフォン・タブレットで閲覧できるカメラ映像がコマ送りになったり、遅延したりします。

## 4.1 設定の前に:

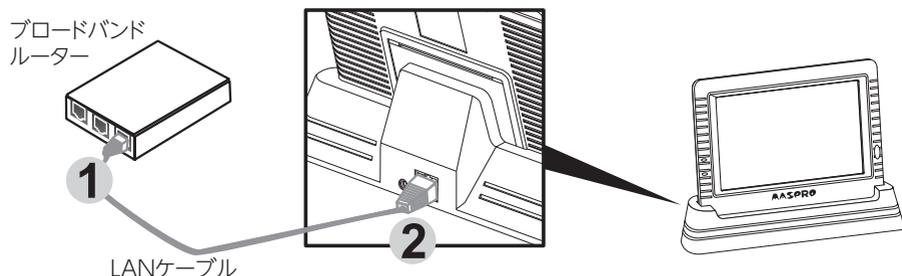
1. ご利用のブロードバンドルーターがインターネットに接続できる状態であることを確認してください。
2. ブロードバンドルーターのLAN端子と、モニター充電台のLAN端子をLANケーブルで接続してください。

モニターを充電台にセットした状態で、設定してください。

モニターが充電台にセットされていないとインターネットに接続できません。

### ご注意

- 無線LANルーターを使用している場合、WiFi動作の機器と電波干渉となることがありますから、本機とWiFi動作の機器とはできるだけ離してください。



## 3. iHomeCamアプリのダウンロード:

iHomeCamアプリをダウンロードするため、「Apple App Store」または「Android Market(Google Play)」にて、ご利用のスマートフォン・タブレットにて検索し、画面の表示に従ってインストールしてください。

なお、Androidの場合は、「QR Droid Private」または、「QuickMark」もダウンロードしてインストールしてください。

## 4.2 iPhone/iPad用iHomeCamの設定と使い方

### 4.2.1 デバイスの追加:

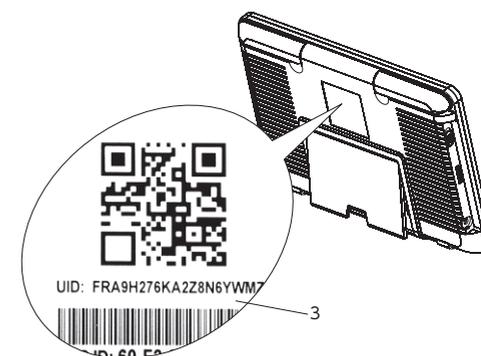
1. スマートフォン・タブレットにてアプリのインストールが完了したら、アプリのアイコンをタップしてアプリを起動してください。



### ご注意

- モニター(充電台)にカメラ映像が表示されて、インターネットに接続されている状態であることを確認しておいてください。

2. 「デバイスの追加」アイコン  をタップし、「QR Code」をタップして、モニター背面にあるQRコードを読み取ってください。



3. スマートフォン・タブレットをQRコードに近づけると読取れます。読取れたら、UIDが自動で入力完了です。QRコードの読取りがうまくできないときは、モニターの背面にあるQRコード下の「UID: 20桁の英数字」を入力します。「Cancel」をタップして「Add」をタップし、「デバイスの追加」の画面から、「UID: 20桁の英数字」を入力してください。



- パスワード(初期値は「12345」)を入力し、「保存」をタップして保存してください。なお、カメラの名前を新しく変更することもできます。

#### ご注意

- 保存したパスワードは、後でモニターで確認できます。  
パスワードは、セキュリティのため初期値から変更して使用してください。

### 4.2.2 デバイスリスト:

「デバイス」アイコンをタップして、見たいリストを表示します。  
オンラインになっていることを確認します。  
オンラインになっていないときは、アイコン①をタップし、「接続ステータス」をタップして、インターネットに再接続してください。

1. デバイス写真: デバイスの写真をタップしてカメラのライブ映像を見ます。
2. デバイス名: アプリを起動すると、すべての追加したデバイスが画面に表示されます。
3. デバイス状態:
  - a. オンライン: デバイスの状態が「オンライン」のときは、デバイスの写真をタップして、カメラの映像を見ることができます。
  - b. 接続: デバイスの状態が「接続中」のときは、「オンライン」に変わるまでしばらくお待ちください。
  - c. オフライン: デバイスの状態が「オフライン」のときは、デバイス名の右にある ① アイコンをタップし、「接続ステータス」をタップして、再接続してください。



4. デバイスUID  
(モニター背面にあるQRコード下の20桁の英数字です)
5. デバイス編集

6. デバイスリスト機能
7. イベント検索機能
8. デバイスの追加機能
9. アプリ情報
10. デバイス編集: アイコンをタップして削除したいデバイスを選択してください。

### 4.2.3 ライブ映像:

デバイスリストのデバイス写真をタップして、カメラのライブ映像を見ることができます。初期値では、カメラ1が表示されます。複数のカメラをご利用のときは、「チャンネル」をタップして見たいカメラを選択してください。

1. カメラ情報: カメラの状態、ビデオ(映像)解像度、オンライン番号、接続品質を表示します。オンライン番号は、接続中のスマートフォン・タブレットの台数です。
2. 写真: アイコンをタップして、保存した写真を見ることができます。
3. スナップショット写真: アイコンをタップすると、表示中のカメラ映像のスナップショット写真が保存できます。
4. 音声ON/OFF: アイコンをタップして、カメラの音声を聞くことができます。もう一度タップすると消音となります。
5. 戻る: タップすると、「デバイスリスト」画面に戻ります。
6. デバイス名とカメラ番号
7. チャンネル: 複数のカメラをご利用のときは、タップして見たいカメラを選択できます。



#### ご注意

- アプリでは分割画面表示はできませんから、複数のカメラをご利用のときは、カメラを切替えて映像をご覧ください。

#### 4.2.4 デバイス設定(デバイスの編集):

「デバイスリスト」画面のデバイス名の右にある ⓘ アイコンをタップして「デバイスの編集」画面に切り替えてください。

1. 戻る: タップするとデバイスリスト画面に戻ります。
2. 名前: デバイス名を変更したいときは、タップします。
3. パスワード: 他のスマートフォン・タブレットがパスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力する必要があります。(パスワードはモニターのメニュー画面から確認できます。)
4. 詳細な設定: タップして詳細な設定に切り換えます。
5. 接続ステータス(再接続): カメラとの接続がオフラインのときは、タップして、再接続してください。



#### 4.2.5 詳細な設定:

設定の画面では、初期値のパスワードを変更したり、ビデオ品質や警報(アラーム)間隔の変更を行なうことができます。

1. パスワードの変更: パスワードを変更したいときは、タップして変更してください。パスワードは、記号を含まない「5～20桁の半角英数」にしてください。
2. ビデオ品質: ビデオ品質を変更するときは、タップして選択してください。

##### ご注意

- 高: 高画質、低フレームレート  
中: 標準画質、標準フレームレート  
低: 低画質、高フレームレート

3. アラーム(警報)間隔: タップして、アラーム(警報)間隔を変更してください。アラーム(警報)を止めることもできます。
4. デバイス情報: タップして、基本ネットワーク情報を見ることができます。

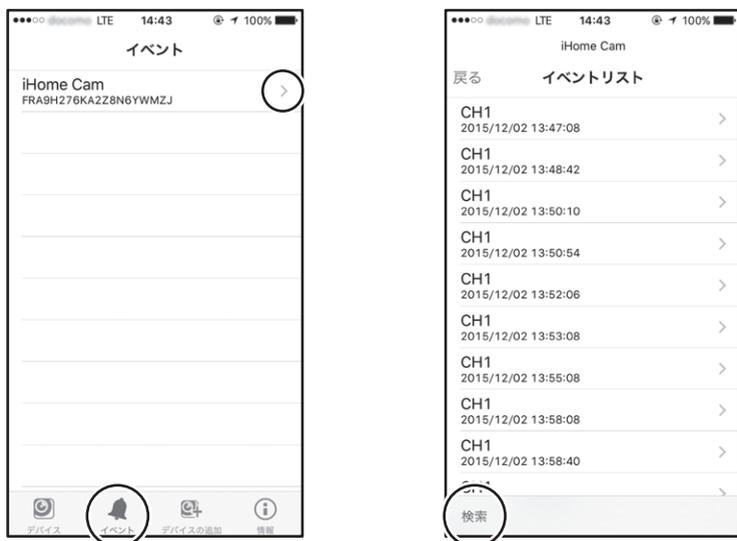


## 4.2.6 イベント検索(保存動画の一覧):

デバイスリスト画面から「イベント」アイコン  をタップし、 をタップします。イベントリスト画面から、検索条件を選択するために「検索」をタップします。「カスタム」をタップして、イベント検索するための日時を指定できます。検索条件に合ったビデオイベント(保存動画)の一覧が表示されます。再生するイベントをタップしてください。

### ご注意

- イベントの再生は、映像のみで音声はありません。
- ネットワーク回線の環境によって、カメラ映像がコマ送りになったり、遅延したりします。
- イベントの再生は、1台のスマートフォン・タブレットのみになります。同時に複数のリモート操作での、イベントの再生はできません。



## 4.3 Android用iHomeCamの設定と使い方

### 4.3.1 デバイスの追加:

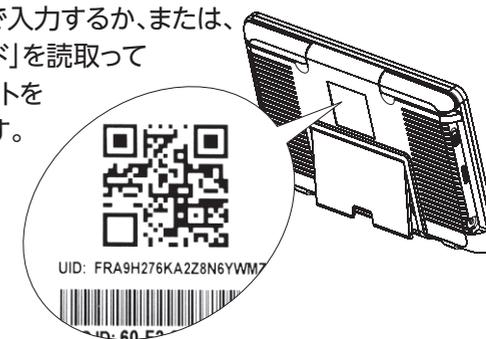
1. スマートフォン・タブレットにてアプリのインストールが完了したら、アプリのアイコンをタップしてアプリを起動してください。



### ご注意

- モニター(充電台)にカメラ映像が表示されて、インターネットに接続されている状態であることを確認しておいてください。

2. カメラアイコン  をタップして、「カメラの追加」画面を表示させます。モニター背面に「UID: 20桁の英数字」と「QRコード」があります。「UID: 20桁の英数字」をご自分で入力するか、または、「スキャン」をタップして「QRコード」を読み取ってください。スマートフォン・タブレットをQRコードに近づけると読み取れます。



3. パスワード(初期値は「12345」)を入力し、「OK」をタップして保存してください。なお、カメラの名前を新しく変更することもできます。



### 4.3.2 デバイスリスト:

#### 1. デバイス写真:

デバイスの写真をタップしてカメラのライブ映像を見ます。

#### 2. デバイス名:

アプリを起動すると、すべての追加したデバイスが画面に表示されます。

#### 3. デバイス状態:

a. オンライン: デバイスの状態が「接続されました」のときは、デバイスの写真をタップして、カメラの映像を見ることができます。

b. 接続: デバイスの状態が「接続中です」のときは、「接続されました」に変わるまでしばらくお待ちください。

c. オフライン: デバイスの状態が「接続できませんでした」のときは、デバイス名の右にある📶アイコンをタップし、「再接続」をタップして、再接続してください。

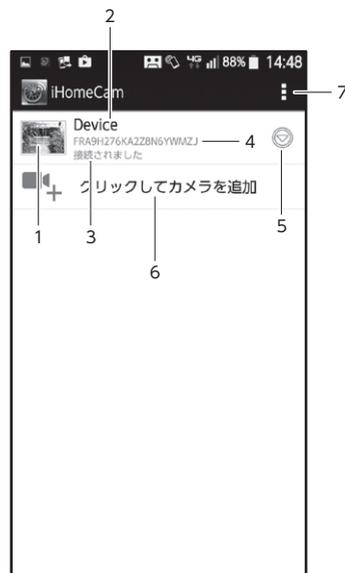
#### 4. デバイスUID

(モニター背面にあるQRコード下の20桁の英数字です)

#### 5. アドバンス (拡張) 機能

#### 6. カメラ追加機能

#### 7. カメラの追加/説明/終了(アプリ終了)



### 4.3.3 ライブ映像:

デバイスリストのデバイス写真をタップして、カメラのライブ映像を見ることができます。初期値では、カメラ1が表示されます。複数のカメラをご利用のときは、「CH」アイコン  をタップして見たいカメラを選択してください。

1. カメラ情報: カメラの状態、ビデオ (映像) 解像度、オンライン番号、接続品質を表示します。オンライン番号は、接続中のスマートフォン・タブレットの台数です。

2. 写真: アイコンをタップして、保存した写真を見ることができます。

3. スナップショット写真: アイコンをタップすると、表示中のカメラ映像のスナップショット写真が保存できます。

4. 音声ON/OFF: アイコンをタップして、カメラの音声を聞くことができます。もう一度タップすると消音となります。

5. デバイス名とカメラ番号

6. チャンネル: 複数のカメラをご利用のときは、タップして見たいカメラを選択できます。

#### ご注意

● アプリでは分割画面表示はできませんから、複数のカメラをご利用のときは、カメラを切換えて映像をご覧ください。



#### 4.3.4 デバイス設定(デバイスの編集):

「デバイスリスト」画面のデバイス名の右にある  アイコンをタップし、さらに「カメラの編集」をタップして「カメラの編集」画面に切替えてください。

##### 1. 名前:

タップして、デバイスの名前を変更できます。

##### 2. パスワード:

他のスマートフォン・タブレットがパスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力する必要があります。(パスワードはモニターのメニュー画面から確認できます。)

##### 3. 詳細な設定:

詳細な設定を行なうときは、タップしてください。



#### 4.3.5 詳細な設定:

「カメラの編集」画面の「詳細」をタップして、「詳細な設定」画面にします。

##### 1. セキュリティコード:

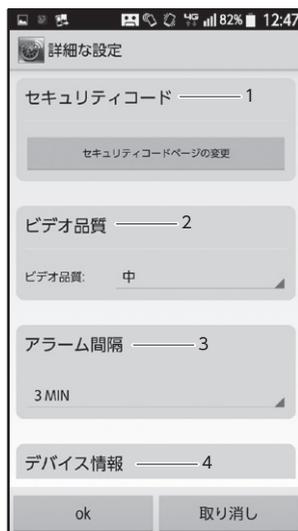
パスワードを変更したいときは、タップして変更を行ないます。パスワードは、記号を含まない「5～20桁の半角英数」にしてください。(パスワードは変更後にモニターのメニュー画面から確認できます。)

##### 2. ビデオ品質:

ビデオ品質を変更するときは、タップして選択してください。

##### ご注意

- 高: 高画質、低フレームレート
- 中: 標準画質、標準フレームレート
- 低: 低画質、高フレームレート



3. アラーム(警報)間隔: タップして、アラーム(警報)間隔を変更してください。

アラーム(警報)を止めることもできます。

4. デバイス情報: タップして、基本ネットワーク情報を見ることができます。

#### 4.3.6 イベント検索(保存動画の一覧):

デバイスリスト画面から「アドバンス機能」アイコン  をタップし、さらに「イベントの表示」をタップして、「イベント表示」画面にします。

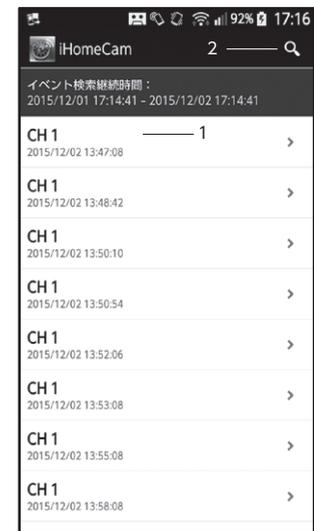
1. イベントリスト: 検索条件に合ったビデオイベント(保存動画)の一覧が表示されます。

再生するイベントをタップしてください。

##### ご注意

- イベントの再生は、映像のみで音声はありません。
- ネットワーク回線の環境によって、カメラ映像がコマ送りになったり、遅延したりします。
- イベントの再生は、1台のスマートフォン・タブレットのみに なります。同時に複数のリモート操作での、イベントの再生はできません。

2. 別の検索条件を選択するためには、このアイコンをタップします。「カスタマイズされた検索」をタップすることにより、イベント検索するための日時を指定できます。



## トラブルシューティング

### カメラの映像が受信できない。

- カメラとモニターの電源が入っているか確認してください。
- ACアダプターがしっかりとカメラやモニターに差込まれているか確認してください。

### 受信電波が弱い、または、妨害(他の機器の電波の干渉)がある場合

- カメラとモニターの間、使用中の電子レンジがあるときは、電子レンジの電源をOFFにするか、電子レンジの場所を変更してください。
- カメラとモニターが設置されている距離が遠すぎる場合があります。カメラとモニターを、現在より近い場所に設置してください。無線通信距離は、見通しがよく電波の妨害がない環境で、最大300mまでです。

## お手入れとメンテナンスのご注意

- 本機や本機の付属品は、子供の手が届かないようにしてください。
- カメラの性能に悪い影響があるため、カメラのレンズ表面に指紋や汚れを付けないでください。また、手でレンズ表面を触らないようにしてください。
- レンズの汚れは、直接拭き取らずにブローなどの風で吹き飛ばしてください。
- 本機を分解しないでください、故障の原因となります。
- 本機を落としたり、強い衝撃を加えないください。
- ACアダプターは、必ず付属の専用ACアダプターを使用してください。

## 仕様

カメラ部		
イメージセンサー	1/4インチCMOS センサー	
画素数	約92万画素(1280H×720V)HD	
撮影距離	約1.5m~∞	
撮影画角	水平:約60°	
撮影照度	0ルクス以上(赤外線撮影時)	
赤外線照射距離	最大約10m	
防じん防水性能	IP66	
赤外線人感センサー	感知距離 約7m(感知角 約60°)	
内蔵マイク	あり	
無線通信	使用周波数帯域	2.4GHz(2400~2484MHz)
	変調方式	GFSK
	スペクトラム拡散	周波数ホッピング方式(FHSS)
	データレート	4Mbps
	映像方式	MPEG-4
	通信距離	最大300m(見通し距離)
カメラ電源ケーブル長	約3.2m	
使用温度範囲	⊖10~⊕50°C	
使用電源	DC9V(ACアダプター使用):AC100V	
消費電力	5.5W(赤外線点灯時)	
外観寸法	66(H)×127.5(W)×62(D)mm	
質量(重量)	約450g	

モニター部	
モニターサイズ	7インチフルカラーモニター(800H×480V)
タッチパネル	加圧式
カメラ接続台数	最大4台 (4台同時録画可能)
録画保存	microSDHC/microSDXCメモリーカード(最大200GB)(クラス10以上)
録画解像度	1280H×720V(HD)/640H×480V(VGA)
録画モード	モーション検知、スケジュール、マニュアル
上書録画	可能(ON/OFF) :4台同時録画可能
再生方式	本体モニター再生、PC再生、スマートフォン、タブレット
内蔵バッテリー	リチウムポリマー
充電時間/使用時間	充電時間:約6時間/使用時間:約3時間
防じん防水性能	なし(非防水)
使用温度範囲	0~○40°C
使用電源	DC5V(ACアダプター使用):AC100V
消費電力	5.5W(10.5W:充電中)
外観寸法	130(H)×198(W)×21(D)mm(モニター)
	70(H)×230(W)×72(D)mm(充電台)
質量(重量)	約750g(充電台含む)
スマートフォン・タブレット	
対応OS	iOS6.0以降 Android4.0以降
専用アプリ	iHomeCam

- iPhoneは、Apple Inc.の商標です。
- iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- GoogleおよびGoogleロゴ、Android™は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- microSDHC、microSDXC、microSDHCロゴ、microSDXCロゴは、SD-3C,LLCの商標です。
- その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

# 本機の譲渡や廃棄をする場合のご注意

本機の譲渡や廃棄をする場合、プライバシー情報の漏えいなどを防止するために、下記の点にご注意ください。

- 本機をシステム設定を初期化して、設定した情報を消去する。  
[システム設定を初期化する方法は、取扱説明書をご覧ください]
- 本機にmicroSDカードを挿入しているときは、microSDカードを取出す。

## 保証書

モニター&ワイヤレスHDカメラセット

MODEL WHC7M

お客様ご住所			
TEL.	— — — — —		
★お客様お名前			様
★保証期間(販売店記入欄)			
お買上げ日	年	月	日から1年間
★販売店名・住所(販売店記入欄)			
TEL.	— — — — —		

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効になります。本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

### 無料修理規定

- 「ご使用になる前」に「取扱説明書」などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。
- 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。
  - ・ 本書のご提示がない場合。
  - ・ 本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
  - ・ 本書の字句を書換えられた場合。
  - ・ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
  - ・ ご使用上の誤りによる故障および損傷。
- 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

持込修理

＝マスプロ電気株式会社＝

本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町上納80  
営業部 TEL名古屋(052)802-2244

＝マスプロ電気＝

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

営業部 TEL名古屋(052)802-2244

受付時間 9～17時45分(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネット [www.maspro.co.jp](http://www.maspro.co.jp)

技術相談



0570-091119

ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます  
IP-PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは 052-805-3366  
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

DEC., 2015